

令和5年度 第66回中部日本吹奏楽コンクール高等学校部門長野県大会開催要項

高文連吹奏楽部会

1 主催団体等

主催：長野県高等学校文化連盟、長野県吹奏楽連盟、中日新聞社

主管：長野県高等学校文化連盟吹奏楽部会

後援：長野県教育委員会、長野県芸術文化協会

2 開催期日等

大会区分	編成区分	開催期日	会場
県大会	小編成(午前)	令和5年 9月 2日(土)	伊那文化会館 (長野県)
	大編成(午後)		
本大会	小編成	令和5年 9月30日(土)	アクトシティ浜松 (静岡県)
	大編成	令和5年10月 1日(日)	

3 参加資格

- (1) 参加資格は、原則として、中部日本吹奏楽コンクール本大会実施規定に準ずるものとする。
- (2) 大編成とは、編成校数に制限はなく、指揮者を除き、演奏者が55人までの編成をいう。
- (3) 小編成とは、編成校数に制限はなく、指揮者を除き、演奏者が30人までの編成をいう。
- (4) 演奏者は、本部会に加盟した高等学校の生徒であるとともに、本年度の中部日本吹奏楽コンクールの他部門に出場していない生徒であること。ただし同一経営の学園内における中学校生徒の参加は認める。
- (5) 同一高等学校が大編成と小編成の双方に出場することはできない。
- (6) 指揮者は、出場する高等学校の職員でなければならない。
- (7) (6)について、当該高等学校長から参加申込以前に、この内容を満たすことができない旨の書類が本部会長あてに提出された場合は、理事会は、当該高校に関する(6)の適用について、その適否を決することができる。

4 演奏形態

- (1) 両編成とも課題曲と自由曲を演奏する。
- (2) 電子楽器の使用はエレキベースのみ認める。
- (3) ピアノを使用することができる。ピアノの配置は上手固定とするが、蓋の開閉は自由とする。
- (4) 課題曲、自由曲ともに、同一指揮者及び同一演奏者でなければならない。
- (5) 課題曲は、次の5曲の中から1曲を演奏する。これらを自由曲として演奏することはできない。

A ノーマル・マーチ	H. ベネット作曲	L. クーク編曲	【Carl Fisher】
B ホーム・タウン・ボーイ・マーチ	K. L. キング作曲	J. スェアリッジ編曲	【Barnhouse】
C 行進曲「海を越える握手」	J. P. スーザ作曲	S. ルンデル編曲	【Rundel】
D ロレーヌ行進曲	C. タイケ作曲	M. ウィリアムス編曲	【Alfred Publishing】
E 風薫る五月に	保科洋作曲		【HoshinaMusicOffice】
- (6) 課題曲は、中部日本吹奏楽連盟指定の楽譜を用い、指定された編成に従い、編曲等はしないこと。また、過去に絶版となったこれらの曲の楽譜の使用は認めない。
- (7) 自由曲の演奏で、歌詞をつけて歌うことはできない。(スキヤット、ヴォカリーズは認める。)
- (8) ステージ上にハープやコントラバスなどの台・反響板を持ち込むことは許可しない。
- (9) 著作権法に違反することがないように留意する。

5 演奏順・演奏時間等

- (1) 演奏順番は、朝日コンクール県大会時の臨時理事会にて抽選により決定する。
- (2) 演奏時間は両編成ともに、**12分以内**とする。
- (3) 演奏時間の計測は、両編成ともに課題曲の演奏開始から自由曲の演奏終了までとする。
- (4) 演奏時間が演奏制限時間を超えた場合は失格とし、審査対象とはしない。

6 審査方法・審査員

審査は、別に定める審査規程に基づいて行う。審査員は、次のとおりとし、それぞれの大会の開催前の4ヶ月の間には、当該審査員の講習等による指導を受けてはならない。

小久保 まい 洗足学園音楽大学非常勤講師 ユーフォニアム奏者
大津 立史 シエナ・ウインド・オーケストラ サクソフォン奏者
橋本 眞介 名古屋音楽大学教授 クラリネット奏者
東 佳樹 シエナ・ウインド・オーケストラ 打楽器奏者
吉田 治人 信州大学准教授 トランペット奏者

7 表彰及び代表校の決定

- (1) 金賞、銀賞及び銅賞のいずれかを授与し表彰をする。
- (2) 代表数は各編成1団体であり、大編成代表校には優勝旗、小編成代表校にはカップを授与するが持ち回りとする。
- (3) 2年連続で支部代表となり、本大会に出場した団体は、翌年は本大会に出場することは出来ない。

8 参加申込み手続き

- (1) 長野県吹奏楽連盟ウェブページ (<http://www.ajba.or.jp/nagano/index.htm>) にアクセスして手続きを行う。申し込みのパスワードは _____ である。
- (2) 送信後、入力したメールアドレスあてに申し込み内容が添付されたメールが自動返信される。確認できない場合は、メールアドレスが正しく入力されていない可能性があるので注意すること。
- (3) 返信されたメールの添付ファイルをプリントアウトして、校長欄に職印を押印した後、次の(4)で作成した書類とともに、指定された期日までに郵送する。
なお、プリントアウトした時に、入力ミス、記入漏れ等の不備が判明した場合は、プリントアウトした文書に、直接朱書きで加筆訂正をして提出をすること。
- (4) プログラム作成のため、自由曲の作・編曲者、出版社及び曲目が確認できるスコアの写しを、A4サイズ1枚に作成して提出する。
- (5) 参加費振り込み確認のため、ウェブ申し込みの際に備考欄に振り込み日と金額（内訳：人数／中日加盟金）を記入すること。受領証の提出は不要。
- (6) 書類提出期限
令和5年7月28日（金）必着。参加費についても提出期限までに振り込むこと。
- (7) 提出先

〒395-0804 飯田市鼎名古熊2535-2 飯田0IDE長姫高等学校内
高文連吹奏楽部会専務理事 中村 真太郎 宛

- (8) 参加申込書を受理後は、原則として参加申込書記載内容を変更することは認めない。
- (9) 申込書に記載された個人情報については、大会運営に関する目的以外に使用しない。
また、指揮者名をプログラムに記載することを了承するものとする。

9 参加費等

- (1) 参加費は、演奏者1人あたり1,000円とする。楽器等の搬入・搬出をステージ等で補助する出場高校の生徒(以下「補助生徒」という。)も1,000円とする。中部日本吹奏楽連盟への加盟金については別紙を参照すること。
- (2) 両編成とも令和5年7月28日(金)までに、参加人数分を同封の振込用紙で次の指定口座に振り込むこと。(記入方法は振込用紙を参照する。)

ゆうちょ銀行 口座番号：00550-7-65145 加入者名：長野県高等学校文化連盟吹奏楽部会

- (3) コンクール参加に係る費用は、参加する高等学校の負担とする。なお、ピアノ使用料と著作権使用料については、本部会が負担する。
- (4) 入場料金は高校生以上1,000円とする。

10 新型コロナウイルス感染症に係る対応について

(1) 大会実施の注意事項

- ア. ホール、チューニング室、楽屋では定期的な換気を行い、可能な限り空気を滞留させない。
- イ. 必要に応じて手指消毒設備の設置や、共有用具・共有施設の定期的な消毒を行う。
- ウ. マスクについては各自の判断とし、利用施設側から指示がある場合にはそれに従う。
- エ. 合同練習等で学校施設を使用する場合は、当該の学校長とも相談し決定する。

(2) 参加者の注意事項

- ア. 発熱や咳・咽頭痛など風邪症状を含め体調不良の場合には、無理せず参加を自粛すること。
また、事前の体調観察を行い参加すること。
※ 臨時休業中の大会参加については、陽性者以外は検温等により健康観察を行い体調不良でないことを確認の上、学校医の助言等を踏まえて学校長の判断により参加できる。
- イ. マスクについては個人の判断とするが、会場内での指示がある場合にはそれに従う。
- ウ. こまめな手洗い、咳エチケットを励行する。
- エ. 会場内で出たごみは、各自持ち帰ること。

- (3) 大会前の新型コロナウイルス感染状況により開催方法を変更する場合がある。詳細は、顧問会にて事務局及び担当理事より説明する。

11 問合せ先

〒395-0804 飯田市鼎名古熊2535-2
飯田OIDE長姫高等学校内 高文連吹奏楽部会
専務理事(中日担当)：中村 真太郎
TEL 0265-22-7117
FAX 0265-53-4995
E-mail：cond-nk@m.nagano-c.ed.jp